

広報かわ

第98号

編集発行

香川自治会
広報委員会
印刷所

香川の人口	9,755人
男	4,851人
女	4,904人
香川の世帯数	2,868世帯
(63.8.1現在)	

みんなの香川 住みよい街づくりを

自治会長に聞く

環境美化活動や、盆おどり等の文化活動をはじめとして、香川自治会会則の検討、勉強会、市への要望等、香川自治会の六十三年度の諸活動は軌道にのり、実績をあげていますが、その反面、皆で考えなくてはならない課題もあるようです。広報委員は、盆おどりも終了した八月十九日夜、熊沢自治会長宅を訪問し、諸行事に対する反省と今後の課題等についてお聞きしてみました。(広—広報委員の質問、会—熊沢会長の答え)

広 環境整備活動が活発に行なわれ、成果があがっていると思いますが……。

会 環境整備委員さんを中心に大変熱心に行っていました。ありがとうございます。一般の方々の地域を清潔にしなくては、という関心の高まりと、活動への積極的な協力で成果が一層あがるのではないかと思います。

広 地域の方々の関心を高めていただく方策は……。

会 今年で五年目になります。が、地域の環境美化について、小・中学生のポスター、作文のコンクールを行っております。これは若い方の意識改革に役立つと思います。

広 現在抱えている課題は……。

会 チサン団地の中の散策道路の両側に花壇を二十二ヶ所設置したが、この清掃活動は、現在は自治会活動となっておりません。チサン団地内の方々に積極的に行って頂きたいと思っております。

広 駅前清掃について。

会 JRの方々に大変感謝されています。香川自治会を表彰して頂けるという話も聞いています。

広 文化厚生生の活動はいかがですか……。

会 盆おどりの日程を変更してはどうかと思っております。というのは、最近の香川の人口増に伴い、外部から移住してこられた方が多く、

その方々は、八月十五日前後は、ご自分の田舎に帰られたり、会社のお休みを利用して旅行されたりして、肝心の香川の盆おどりに集まってくれない状況になっているからです。日をずらしてお盆の前の夏祭りとしてやるか、後にやるか考えてみたいと思っております。

広 市の行政への折衝について現状をお聞かせ下さい。

会 香川では何と云っても、道路や下水道の整備が大きな課題で、市の行政に対する要望等もこの点が中心です。私も全力をあげてこの問題を訴えてきましたし、今後も続けて参ります。

広 自治会活動に熱心な人と

そうでない人とのギャップがあるという意見がありましたが、その点いかがですか。確かにそう見受けられませんが、地域の方々に自治会に関心をもってもらおうようにしむけるのが、自治会役員の仕事でもあるわけですね。近隣や地域の問題にしても個人で市へ行っても取り上げてくれません。自治会としてまとまると成果がある場合が多いようです。

ありましたが、ここで実現するわけです。地域の学習の場、コミュニティづくりの場としておおいに活用してください。

広 最後に、現在の課題をお知らせ下さい。

会 今年が雨が多かったせいか、庭木の枝が道路にはみ出しているのが多く、自転車に乗ってこれにふれたの事故が二件あった。是非、関係者の方は伐採してほしい。

自治会活動と地域住民の声は車の両輪です。是非皆さんの建設的なご意見を聞かせてほしいと思っております。

広 どうもありがとうございます。



(仮称) 湘北公民館いよいよ着工!!

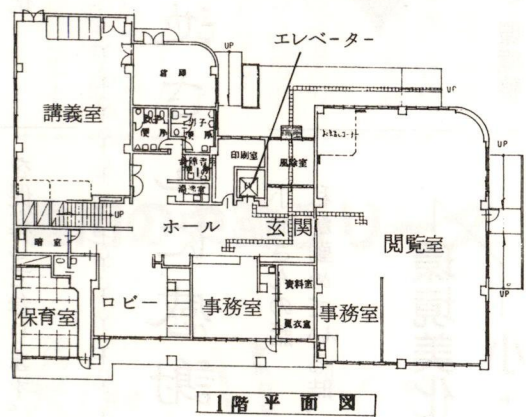
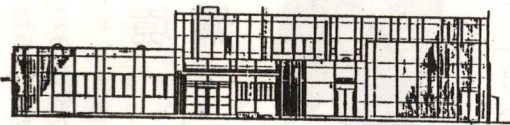
すでに茅ヶ崎市議会だよりなどでご承知と思いますが、(仮称)湘北公民館建設の工事が八月二十二日(月)に着工

されました。この公民館は完成しますと、半径一キロメートルの範囲に住む住民が利用できるようにな

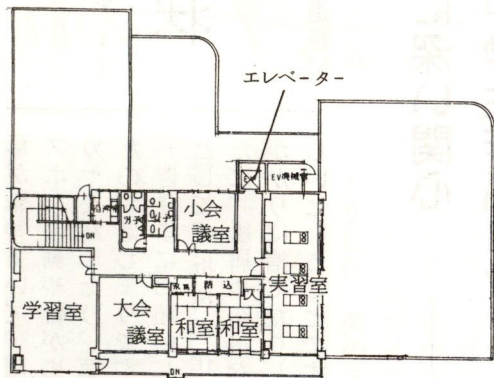
昭和六十三年度の敬老大会は、来たる十月十六日(日)に例年のおり柳島記念館において開催されることになりました。開始時刻は午前十時集合は静相駐車場に九時、バス二台で出発します。七十才以上の方のご参加をお待ちしています。

ことしの敬老大会

公民館の概要



1階平面図



2階平面図

地域環境はあなたの協力で

環境整備委員会 石塚良雄

六十三年度環境整備委員会は皆様の御協力により活動が進んでおります。自治会はより良い環境をめざし市への数々の要請をしております。大きくは汚水・雨水・幹線道路整備等、しかし市役所への依頼では動きがとれない事も多々あります。そこで地域で出来る事は自分達の手でと



私は、昭和二二年の春、戸数二〇〇戸のこの香川に移住して参りました。終戦後、部落長が連絡長に、なお自治会長に変わる間、何度か組長をや、三八年、熊沢京太郎氏の自治会長の折、香川小学校設立用地の特別委員を任せられ、以来何かと役員をいたしました。昭和五二年、神奈川県を退職後、五三年度自治会長の重任を受け、二年間責務の重きを感じ、無事終わり、今回、組長代表である評議員議長の任務を負うことになりました。この間、香川

。活動経過と予定
4/5 第一回委員会 年度計画
4/14~16 床下消毒作業
5/15 駅前美化
(サルビア一五〇株)

。防犯灯の維持管理
防犯灯が消えていましたら、お近くの組長さんへ連絡をお願いします。組長さんは山田電気さんに連絡して下さい。

。町内一斉清掃
隔月第三日曜日九時より
下水掃除、道路障害物の整備、草取り等、全員が参加し近隣の方とのコミュニケーションの場ともなる事でしょう。

。防犯灯の維持管理
防犯灯が消えていましたら、お近くの組長さんへ連絡をお願いします。組長さんは山田電気さんに連絡して下さい。

の人々には大変お世話になり、何かと協力を賜わり心から感謝しております。

誠に浅才薄学の私でも、皆さんのご協力とご理解により、香川自治会という組織をとおり、香川の街を住みよい街にする事が出来るわけであ

評議員議長に就任して

齊藤兵治

り、市当局も何かと聞いてくれることとなります。香川も市の副都心となり、戸数も増加の一途をたどり、二九〇〇戸になろうとしています。

ん。街がよくなり、公民館、学校プールができ、住民の住みよい所となり、快適な故郷づくりが進んで行くなかで、隣り同志が仲よく、助け合うことが出来る、そして何かがおきた時こそ、力になれる近

。生ゴミ置場の分散化
粗大ゴミの分散化

環境整備 小池さんに感謝状



八月二十一日(日)環境整備ポスター作文表彰式の際、同活動に顕著な貢献をされた小池 勇さん(香川一三二五在住、六十七才)に感謝状が贈呈された。小池さんは、昭和五十四年から九年前にわたる、香川駅前の除草や清掃を続けてこられたもの。

を促進して参ります。

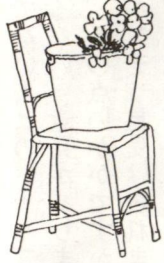
小池さんの話
私が勤めている時、道路に

環境美化に深い関心 小・中学生作品コンクール

環境整備活動の一環として小・中学生の環境整備ポスター、作文コンクールが実施され、去る八月二十一日、自治会館において表彰式が行われた。入賞者氏名は次のとおり。

- | | | | |
|-----|----|-------|----|
| 小学生 | 金賞 | 香川 純子 | 五年 |
| | 銀賞 | 鈴木 智子 | 六年 |
| | 銅賞 | 武井 宣子 | 四年 |
| 中学生 | 金賞 | 香川みさ子 | 三年 |
| | 銀賞 | 稲田 亮 | 一年 |
| | 銅賞 | 花上 愛 | 一年 |

隣なら、子や孫に誇れる街づくりが出来たこととなります。種々のべて参りましたが、組の組織があり、組長さんが組員の気持ちをよく知り、組の方々と相談の上、生きる為の利便さ、快適さを研究され、組長代表の近くの評議員に連絡し、自治会活動の源泉を作り出して行くことこそ、評議員の使命であります。自治会の年度事業計画の審議、予算審議及び決算の承認のみならず、自治会員の意とする点を自治会執行部に伝えるのも評議員の使命と存じ、皆さんのお声をお待ち申し上げておる次第です。



ポスター・作文コンクール入賞者

後列左から 香川みさ子 香川純子 自治会長 土村 鈴木 環境整備委員長
前列左から 花上 稲田 武井 加藤 松本 (敬称略)
右は中学生金賞ポスター香川みさ子さんの作品 武井さんの作品は3面に

お詫びと訂正

広報かがわ九七号新役員紹介の文面で誤りがありましたので訂正させていただきます。

第一町内会	福キミエ
文化厚生	木村光子
第三町内会	亀井茂子
総務	(敬称略)

地元にもっと

関心を

第三町内会 野溝武彦

香川に住んでからもう二十年になる。二十年前にくらべると今の香川とは隔世の感がある。のどかな田園が広がる地が今は茅ヶ崎でも屈指の住宅地である。新旧の入り混った香川の地で地味であっても黙々と地元のためにつくり来た多くの人達、その人達の努力の結果が今日の平和な香川をささえているのだと思っ

会員の広場

私自身も今まで地元

自治会の役員の皆様方のご努力と地域の皆様の協力で町全体はきれいになっており、感謝しております。

道路の整備を!!

第二町内会 U・T

一方、道路は昔ながらの農道に近い状況で、狭い上に、凸凹が多く雨降りの日には、至る所に水溜りが出来て、その上排水溝より水が溢れ、長靴

関東ブロンク大会に出場

香川ミニバスケットクラブ

女子部は、日頃の熱心な練習の効果があがり、県スポーツ少年大会で念願の初優勝を果たした。関東ブロンクでは、八月二日〜四日スポーツ少年団競技別交流大会に出場して、千葉、東京、栃木の代表と対戦し、相手チームの選手と交流交歓会を行った。



も埋ってしまったほどの低地があります。一度に解消する事は予算上無理があると思いますが、市に陳情し少しずつでも改善して戴きたいと思えます。

作文

かんきょう美化について

四年 武井宣子

私は、社会の勉強で、かんきょう美化センターへ見学に行きました。ここでは、あちこちから運ばれてきた車のごみの重さを、コンピューターで計ってごみをまとめて大きなクレーンで焼きやくろの中に入れてもやしていました。

また、学校から帰る時、公園の前を通ると、公園には、あきかん、おかしの袋や紙くずがたたくさんすてであるので

体振二十周年を迎えて

香川地区体育振興会会長 上原博

常日頃皆様方には多大なる御指導、御協力により当振興会も二十周年を迎える事が出来ました。これもひとえに皆様方の御支援の賜物と深く感謝致します。

来る十月九日(日)雨天の場合十月十日(祝)香川小学校々庭に於いて盛大なる二十周年記念体育大会及び、式典を挙げる事になりました。当日は功労者の表彰等もございまして、是非皆様の多数の御参加をお願い致します。

大山街道

香川と西久保の境に、江戸時代に大山詣の人が盛んに往來した旧大山街道が通っている。大山街道といわれるものは数本知られているが、そのうち茅ヶ崎を通るのは「田村通大山道」といわれ、東海道の藤沢市四ツ谷から西へ入り、赤羽根、甘沼、香川を通り、一之宮で相模川を渡り(田村の渡し)、伊勢原へと通じる道である。

この調査をもとに、旧大山道や、街道沿いに住んだ人々の足跡が、考古学的な面からも少しずつ解明されていくことが期待される。

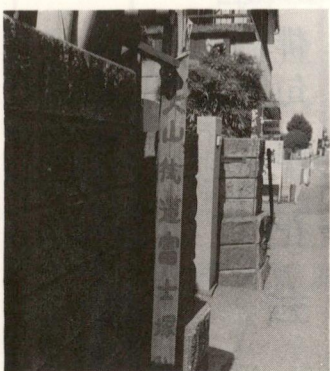


上部が道路状遺構

今年になって、間門で発掘調査が行われたが、大山街道に接したすぐ北側の部分で、井戸址、柱穴群、土器片、陶器片ほか、多くの古代、中世の遺物が出土している。それらの中で、道路状遺構というのが現在の大山街道に沿って、すぐ北側に見られ、更にそれに沿って側溝も掘られているのがこの調査によって確認された。現大山街道とほぼ重なり合いながら、わずかに北にずれて残されたこの道は、昔の大山道である可能性が非常に大きいとは、発掘担当人の話である。

大山街道とぶ鳥は羽が十六 目が一つ 一の木二の木三の木さくら 五葉松柳 柳の下で……

香川の史跡シリーズ



365日が防災の日

消防委員長

亀井有



東海沖地震がいつ起こるのか？静岡伊東市の網代沖での群発地震は、無気味であります。いつ起こるか分らないものに備えると言う事は、経験がないだけに大変な事であり、又非常に不安な事です。

防災の日には、関東大震災を経験した方の話が新聞やテレビ等で報道され、その度に気持ちを引締めるものですが、気持ちの中の不安は逆に増加

されてしまいます。私達が現在消防団員として訓練を受けておりますものは、消火活動が大部分であり、その他の災害については不勉強であります。いざ地震が起きた時は、と云う想定の上で申し上げますと、現在香川消防分団の消防車には、市の消防本部と直結する無線機が搭載されており、道路・通信網が寸断され、情報を得る

事が出来ない場合を想定し、扱い方の訓練を月に一回行なっております。

香川自治会の防災本部に情報を提供し、住民の方に適切な判断をお伝えし、災害に付きものの流言、デマに依る混乱を防止出来るものと思っております。

まず日常の心掛けを大切に、特に地域の商店の方の協力も大切であり、近所の方々との交流も大事です。

一人で判断せず、団体で行動して下さい。又防災組織の消火班としてのお願いは、お近くにある街頭消火器の取扱いを覚えて下さい。連絡を下されば説明に参ります。

盆おどりの

タベの集いにぎやかに



盆おどりの初日は八月十四日、老若男女約四百名が第一青少年広場に集い、楽しく始まった。踊りの輪は二重、三重に広がり、音頭に合わせて祭ばやしの太鼓が、調子よく打ち鳴らされる。曲目は信玄公音頭など十曲ほどで、踊り手の足どりも軽く、程よく疲れたところで休憩、香川商興会からさし入れのアイスが配られる。消防団も、消防車と共に控えていてくれて、雰囲気も盛りあがる。

心になり、各種の団体がいろいろな面で協力されている。ヤグラの組立て、解体、テント張り、造花二百五十個、ちようちんの取りつけ、踊りの練習など。当日は、受付係、

レコード係、お茶の接待、或は自転車の整理、アイスのさし入れ、祭ばやしはヤグラの上で。また個人的なご寄付など。婦人会、体育振興会、子供会、商興会、祭ばやし愛好会、消防団、青少年育成協議会、踊りの各サークル、自治会役員、それに、盆おどりに参加された皆さん、ご苦労さまでした。

二日目も盛況のうちに踊りは始まる。終了まぎわの小雨で解散。三日目は雨。

盆おどりの開催は大勢の人達の奉仕で成り立っている。自治会の文化厚生委員会が中



盆おどり



浜降祭



茅の輪くぐり

北風？の中、勇壮に

浜降祭を現地取材

湘南地区に本格的な夏を告げる、県の無形文化財「浜降祭」が七月十五日早朝、夏とは思えぬ北風の吹く茅ヶ崎海岸で、勇壮に繰り広げられた。諏訪神社の境内には早くも午前二時頃から、若者達や、神輿野郎が集まり始めた。待ちに待った浜降祭に参加する氏子達で、暗い境内は、にわか騒々しくなり始めた。

例年のように諏訪神社を降り出し、茅ヶ崎海岸の祭典式場へと向かった。

私は神輿とは別に、先廻りをして海岸に行き、今年集まる大小三十八基の神輿を今や遅しと、待ち構えていた。やがて、国道よりかすかな声で「ドッコイ、ドッコイ」「ワッショイ、ワッショイ」と掛声もだんだん大きくなり、次々と神輿が浜に向かって降りて来た。中には神輿をかついで腰までも海に入る、みそぎ

と戦没者の慰霊祭

慰霊祭

みこし、波打ち際の砂浜を乱舞するみこしに多くの見物客は、酔いしれていた。

神輿の群は午前五時頃から断続的に祭典式場に入場し始めた。

祭りの主柱である寒川神社の神輿は、午前二時過ぎに出発し、日の出の六時半頃に露払いの神輿を従えて、勇壮且つ厳かに入場した。

五穀豊穡、大漁を祈る、みそぎ神事は午前七時から始まった。式場に整列した三十八基の神輿と、各神社の世話人、担ぎ手の厳かな朝の神事に、身を引き締めて今年の浜降祭の取材を終えた。

久しぶりの太陽がまぶしい八月十四日、諏訪神社で夏越(なごえ・なごし)祭と戦没者慰霊祭が九時より行われた。「夏越祭は、旧暦六月晦日の祓行事で、一年を二つに分けた半年目の大晦日といわれ、過去半年間の知らず知らず犯した罪やけがれを祓って、新しい次の半年間を健康で明るい生活が出来るようお祈りするお祭りです。」

これは町内の回覧板に熊沢賢三氏が書かれたもの。

竹をしんにして、周りに茅を巻きつけて作った大きな輪を、8の字に三回くぐりぬける。熊沢宮司、三橋清治、禰宜(ねぎ)を先頭に三十人ほどが茅の輪くぐりをして健康を祈った。

戦没者の慰霊祭は拝殿で、

自治会長ほか三十余人の参加で行われた。戦没者五十三名の名前がひとりずつ読みあげられ、そのあと遺族会会長の熊沢久重さんや、参加者の玉串奉獻が行われた。

俳句茅花会

熊沢 幸一

錦鯉双尾となりて現わるる
まくなぎに目をしぶとくし牛のくる

長島 久江

看護婦の交替夜の百合句ふ
羅やかえす会釈の美しき

香沢 みや

丑の日と夫に言わるる迂闊かな
大根の芽立ちびっしり子安神

碓 百合子

青簾朝の掃除の終りある
手を借りて流れを越ゆるあめんほう

藤村 球子

雲の峯少年逆立ちしてゐたり
梅雨時間男が豆腐買に出る

平塚 司郎

鰻粥丑の日の水したたらす
こめかみにひびきてきたり水氷

おくやみ

6月15日 第一町内17組

須藤 知子殿 51才

6月17日 第二町内4組

佐藤 興助殿 74才

7月25日 第一町内28組

原田 稲穂殿 76才

7月26日 第二町内16組

多田信一郎殿 20才

8月13日 第二町内38組

古宮 ヤマ殿 80才

謹んでお悔み申し上げます。